



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs
THE YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER
c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER
Dojima Grand Bldg., 1-5-17
Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN
PHONE (06)344-1717

THE YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER

NOVEMBER 1993, No. 5
The Service Club to the YMCA
Chartered September 25, 1982

MOTTO (1993~1994)

- I P "IN SHARING WE HAVE FOREVER" "いつも分かち合いの心を"
A P "THINK ASIA, THINK Y'SDOM" "考えようアジアとワイズ"
R D "CREATE A NEW AGE" "創造しよう新時代"
D G 『クラブライフで豊かな心を』
C P 『新しい出発、高めようクラブライフ』

=月間強調テーマ 『B F E F』 =

= 11月の聖句 =

イエスは言われた。「今日、救いがこの家を訪れた。この人もアブラハムの子なのだから。人の子は、失われたものを捜して救うために来たのである。」

ルカによる福音書 19章9-10節

エリコの町にザアカイという人がいました。彼は背が低く、おまけに人々からの嫌われ者でした。というのも、彼はローマの手先になって税金を取り立てる徴税人の親分で、しかもかなり不正なことをして私腹を肥やしていることを人々に知られていたからです。多分彼は、孤独な中でお金だけを頼りに生きていたのだと思います。

ある日、エリコにイエスがやってきました。人々のうわさを小耳にはさんだザアカイは、うわさの主はどんな奴かと興味をそぞろ見に出かけました。しかしチビで嫌われ者のこと、群衆に遮られて見ることが出来ません。そこで、彼は近くのいちじく桑の木に登ったのでした。ところが、イエスがその木の下まで来られると、突然上を見上げて声をかけられたのです。「ザアカイよ降りて来なさい。今日は是非あなたの家に泊まりたい」と。

その瞬間のザアカイの驚きと、喜びはどんなだったでしょう？周囲の人々のヒソヒソ話しなどまったく耳に入りません。ただイエスを素直に迎え入れ、これまでの自分の不正を告白し、悔い改めを誓うのでした。

このように、イエスの語りかけはしばしば、他人から疎外され、罪深い者とレッテルをはられた人になされ、そしてその人を変えてしまうのでした。

(杉浦眞喜子君撰・解説)

= 11月第1例会 =

日時：1993年11月17日（水）6:30～8:30 p.m.
場所：大阪YMCA国際・社会奉仕センター

司会：河野 靖一君

- | | |
|---------------------------------------|--------|
| 1. 開会点鐘 | 隅田 保会長 |
| 2. ワイズソング | 一 同 |
| 3. 聖句朗読 | 栗山 佳三君 |
| 4. ゲスト紹介 | 隅田 保会長 |
| 5. 日々の糧及び黙祷 | 一 同 |
| 6. 晩餐 | 一 同 |
| 7. 「BF・EFについて」 (BF・EF事業委員長)
足立 利枝君 | |
| 8. 卓話
「英國に生活して」 | 福中 重三氏 |
| 9. お誕生日祝い | 一 同 |
| 10. ニコニコ献金 | ドライバー |
| 11. 役員会・委員会報告, YMCAニュース | |
| 12. 閉会点鐘 | 隅田 保会長 |

= 11月お誕生の方 =

Happy Birthday to following people

- | | | | |
|--------|-----|--------|-----|
| 長瀬君 | 5日 | 山村君 | 6日 |
| 横山メネット | 13日 | 掛江メネット | 27日 |
| 真鳴君 | 29日 | | |

= 11月第2例会 =

日時：1993年11月24日（水）6:30～8:30 p.m.
場所：大阪YMCA国際・社会奉仕センター

◎11月第1例会当番： (第3班)

平田君, 伊藤君, 秋月君, 河野君, 栗山君
受付・準備・後片付などをよろしくお願ひします。



(苦難を乗り越え今は幹せと語られる羅房さん)



(アジア大会報告の熱弁を張る谷川メネット)

= 10月第1例会報告 =

山村 幸明

10月第1例会の月間強化テーマは「IBC YEEP」であり、沢山のゲストをお迎えしました。特に土佐堀クラブのプラザークラブでシンガポールのベーターチャプタークラブのヘンリーさん外3人のゲストがありました。アジア大会、京都見物の帰路でした。1991年の国際大会出席のアピールがあり、メネットには特別のプログラムを計画するので沢山参加されたい旨の依頼がありました。国際的な賑やかな例会として始まりました。

当日の卓話はYEEP会員の羅房姫美さんのYMCAの留学生活となり、米日時は日本語が不十分なため悲しいこと、苦しいこと等、挫折しそうになり、先生に相談したところ、必らず一度はある、それを乗り越える努力をするよう力づけられ、現在は楽しい学校生活をしていましたと話してくれました。うれしかったことは、YMCAの劇団に入り活動できる事、生活の苦しい中、奨学基金を受けた事、決定の日に国の両親へ電話をかけよろこび合いました。私は幸です。来年卒業ですが、奈良の教育大学を希望しています。将来台湾で日本語の先生をする予定です。ワイスの感想等、皆様の親切に感謝していますと……。

続いてアジア大会の報告で谷川アジアメネット主任、大会出席のメネットより出席の感想報告がありました。特に谷川メネットの活動ぶりに感謝した話が続きました。尚、当大会の出席13国、参加人員758名です。



(シンガポールのヘンリーさん他の皆様をお迎えて)

= 10月第2例会報告 =

(10月27日)

1. 11月第1例会(11/17)プログラムの件：別掲通り。
2. 12月第1例会(12/15)クリスマス例会：
会場は「リーガロイヤル」、会費は¥5,000の予定
3. 11月3日大阪クラブ65周年参加者の確認：
4. YMCA国際・社会奉仕センター移転について：
来年3月末土佐堀へ移転、堂島は財政的ほかの理由で閉鎖。例会開催場所については、3役、EMC委員、元会長にて特別委員会をつくり、検討する
5. アジア大会、ボニニアクラブ歓迎会報告：
6. ベクセル祭りにてバザー開催：
品物は大丸で手配することとし、CS委員にて検討する。
7. その他

○弁天町のベクセル祭りでノミナダ —

11月23日（火・祝日）に

YMCAのバザーがありますので、みなさまの
ご協力をよろしくお願いいたします。

----- C S ・ Y サ 担 当 -----

私のワイズ観の——端

鈴木謙介

京都プリンスが、まもなくチャーター7年を迎える。あのチャーターの日、お祝に伺って、生氣あふれる新クラブの発足に感激したことを、昨日の様に、はっきり記憶しています。

さて私のワイズ観少々を申し述べてみたいと思います。ワイズは、むつかしいことを言えばきりがないですが、よくアメリカの友人らが言いますが、People & Family Affairだと思います。大げさに言えば世界をよくする運動であるが、同じことを称える団体はワンサとある。国際連合からNGO、YMCA、ロータリー、然り。ワイズは人そして、家族との事柄であると思う。人——それは無限に近い不思議な存在、そして家族とは人を生み、育て、包んでいくもの、社会の始まりだと思う。ワイズは人を発見する所だと思う。他人も発見するだろうが、ワイズ自身も自分を発見する。ワイズはその手段としてLT(リーダーシップトレーニング)を行うが、なにも指導者を養成するのでは

無く、個々の会員が成長するための努力なのだ。ワイズでは土も下もない。長という名をついている人は、それでエライわけではない。肩書きを求めるなどと言うことはとんでもないことである。責任ある役職に着く人の就任の式辞に、「この仕事は人が求めるものではなく、仕事が人を求めるのである」とのワイズの創立者、ポール・ウイリアム・アレキサンダー判事の作った式辞が今も世界各国で用いられているのは意義が深い。先般京都日本区大会で日本区理事就任の式辞もこれによった。そしてこの様なとき、夫人を必ず同伴させることは家族というものが入りこんでいる証拠である。

他の奉仕クラブと比較するとき、女性を正会員としたのはワイズが世界最初であるが、それより前に、メネットというものを発明しているのは実に素晴らしい。これはアメリカ式の女性上位社会だからと言うのは誤っている。ワイズにひかれて私は、50年間メンバーシップを続け楽しんでいる。

▽ Nuuau Y's Men's Club の米状と

Report on the KAUAI YMCA RELIEF FUND (抜粋) ▽

— — —

Dear Friends,

This is just a quick note of apology. This has just been returned to us for an insufficient address. Somehow it did not get to Mrs. Kouzuki. We will begin to send our mail to the Y.M.C.A. if it is a bulletin. If it is something that is very urgent, we will try to fax the message or write to someone a member of the club with the information. Again, we apologize for the delay.

,Y'sly,

Nuuau Y's Men's Club

— — —

= THANK YOU = \$15,668

\$1,000 and over

Tadashi Fujitomo
Hilo Y's Men's Club
Michael Ho

Osaka Centennial Y's Men's Club
members of the Taipei Union Y's Men's Club

\$500 and over

Downey Y's Men's Club
Shisei Higuchi
Northwest Valley Y's Men's Club
Nuuau Y's Men's Club
Hironori & Takako Ohto

Dear Fellow Y's Men,

Greetings from the Y's Men of Hawaii.

During a time of need, you gave from your heart. We, the members of the Hawaii Region, and especially the East Kauai Y's Men's Club and the YMCA of Kauai, convey our sincere appreciation and thanks for the contributions given to assist the rebuilding of the Hurricane Iniki damage suffered on the Island of Kauai.

In a short period of time we received total contributions from the Y's Men World, especially the U. S. Area and Asian Y's Men, of over \$15,000 to assist in the rehabilitation of the YMCA of Kauai at Camp Naue. Again, we wish to thank everyone for the generous contributions.

Mahalo,

Administrators of the Kauai YMCA Relief Fund

Raymond W. L. Seto, AP-E

Maurice S. Shimonishi

Robert K. Kuwahara

THE CENTENNIAL

ニコニコ・メッセージ シより

○3週間の入院生活を終え、又皆さんとご一緒させて頂けます。感謝！！

(アジア大会にも出させて頂き、IBCの香港紫荘聯青社のメンバーと友好を深めることができました。
感謝！！ ··· 秋月利英

○アジア大会の報告から参加させていただき、国際的
話題に耳を傾けました。結婚20周年の月です。

··· 足立利枝

○羅房さん、よい話を上手な日本語で話され、感動を
覚えました。またアジア大会に出席された皆様、よ
い報告ありがとうございました。 ··· 黒田巖之

○羅房さんの日本語は本当にすばらしいものです。わ
ずか1年半程の期間でこれだけお話が出来るとは全
く感心しました。これからもガンバッテください。

··· 河野靖一

○羅房さん頑張って下さい。谷川メネットのアジア大
会報告有意義でした。感謝。 ··· 柴田 健

○アジア大会に出席出来、とっても楽しい時が持てま
した。感謝。 ··· 杉浦真喜子

○今日のスピーカーわれらの羅房さんのスゴーク上手
な日本語によるスピーチに感心。 ··· 鈴木謙介

··· 鈴木謙介・美藤

○初めてのアジア大会に参加感激しました。

··· 隅田 保

○アジア大会に参加して皆様と楽しい有意義な時を持
って感謝いたします。 ··· 隅田恵子

○12名の人が大阪センテニアルからアジア大会に出席
できたのはすばらしいことでした。

··· 谷川 寛

○ASDとしての役目が大過なく果せるよう皆様のご支
援をお願いします。アジア大会報告の機会を与えて
下さり有難うございました。Y'sメネットのことを
より知って頂くよい機会ともなりました。

··· 谷川有美子

○留学生のもつ気持をあらためて思い知りました。ラ
ホー君、日本での生活を楽しみ頑張って下さい。

··· 津田葉清政

○今日も新しい感動を有難うございました。

··· 長瀬由香子

○欠席が多く申し訳けありません。 ··· 平田雅利

○シンガポールのゲストを迎えたこと、羅房さんの実
感のある日本語によるお話、谷川メネットのご活躍
の報告、すべて活気あることばかりに感銘。

··· 福永嘉彦

○羅房さんのお上手な日本語と留学生としての率直な
お話に感心いたしました。谷川さんアジア事業主任
としての御活躍を感謝。御苦労さまでございました。

··· 福永滋子

○久し振りの出席で、皆さんの元気な姿に接して感謝

陳謝。羅房さん頑張って下さい。 ··· 藤本史郎

○ラホーさんのお話し短い中にも中味が充実していま
した。ありがとうございました。 ··· 真嶋克成

○羅房さんが、日本語が非常にじょうずなのに感心い
たしました。これからもがんばって下さい。

··· 三浦直之

○アジア大会で香港ボヒニアの友や多くの内外ワイズ
メンとの交流が深められたことに感謝します。

··· 山田孝彦

○シンガポールのベータクラブの皆様をお迎えして。

··· 山村幸明

○アジア大会に出席できて感謝します。

·切手を献品させていただきます。通信に使ってく
ださい。 ··· 山村利子

○高槻に会社を設立しました。近くに来られたらお立
ち寄り下さい。

··· 横山 豊

[個人消息]

横山 豊君： 10月1日下記会社を設立されました。
おめでとうございます。

会社名： 井上商事株式会社

住 所： 〒569 高槻市城北町2丁目3-13

ナスカ高槻ビル5階

電 話： 0726-61-6668

F A X： 0726-61-6664

◇◇ クラブ・ソング ◇◇

Once more we stand, new zeal our hearts imbuing;
We raise our hand, Our service pledge renewing.

Nc'er to deny our motto's claim,
Y's Men in fact as well as name,
Always our objects to pursue,
We consecrate ourselves anew.

うたえば こころひとつに

ともがき ひろがりゆきて

とおきも ちかきもみな

ささげて 立つやワイズメン

さかえと ほまれゆたか

まことは 胸にあふれん

[編集後記]

今年の秋も EMC IBC YEEP BF EF さらにアジア地域
大会と、躍動を感じて全員が次への飛躍に燃えている。
それに相応しいブルティンを目指しております
より豊かな実りを期待しつつ … (Y.F.)

中西部会 報告

黒田 嶽之

去る1993年9月26日（日）午前11時より高槻市文化会館において、第5回中西部会が開かれました。本ストラップは中西部長を出している高槻クラブで、43名の参加という大ハリキリぶりでした。

この日、灰谷隅夫副区理事をはじめ、役員10名、他部より12名、中西部各クラブより135名計157名の参加者が集いました。

第1部は、中川次郎中西部長の莊重なご挨拶を中心とした開会行事、第2部は楽しく会食と懇談の時を過ごしました。

いよいよ第3部は各クラブの「おらがクラブの〇〇〇〇」と題するエンターテイメントの発表。

我がクラブの「ある留学生の日記から」の即興劇を参加されなかったクラブの皆様にも是非見て頂きたかったと思います。というのは、9月第1例会で、あらすじの説明をしただけで、何のリハーサルもなく当日を迎えたわけですが、出演された方々の何と素晴らしい役者ぶりだったことか。筋書きがないアドリブがポンポン飛び出しユーモアたっぷりな10分間でした。

10月のブレティンで三浦君が報告された通り、我がクラブは最高得点をとりました。これは、参加者全員が出演したこと、内容に思想と主張があり、しかもユーモアがあったからだと自負しています。

当日の参加者は、メンは鈴木、隅田、掛江、上月、津田葉、三浦、山田、山村、黒田。メネットは、鈴木、隅田、平田、森及び、掛江コメットの皆様でした。

おみやげにテーブルの上に用意された鉢植えの花を頂きましたが、私は持つて帰るには重いので、残っていた純米吟醸掛津峡500ml入りをおみやげにしました。これぞ花よりダンゴというのでしょうか。

= 10月出席状況 =

第1例会出席会員：20名 メネット：5名
ゲスト：7名

第2例会出席会員：13名 メネット：1名
ゲスト：1名

出席会員数：22名 (うちMU：2名)
出席率：6.9% (前月：6.6%) 会員数：32名

◎ニコニコ献金：¥23,220

(メモ)

BF：Brotherhood Fund (国際役員やBF代表が公式の旅行をするための資金源として、全ワイスメンの参加によって積立られる基金。)

EF：Endowment Fund (信託基金。国際ワイスダム発展のための特別な資金)

◎11月第1例会 ゲストスピーカー

ふく なか じゅう ぞう

福中 重三 氏 プロフィール◎

○略歴

1929年7月22日 東京に生まれる

1953年3月 早稲田大学教育学部卒業

1953年4月 ロイター通信社入社

1954年 英国ロンドン・ポリテクニック新聞科留学

1955~1964年 読売新聞ロンドン総局員

1964~1970年 読売新聞東京本社外報部記者他

1970年 鐘紡入社 1972年 国際部長

1986年 鐘紡取締役国際本部長 1990年 鐘紡顧問

○趣味：スキー、テニス、ゴルフ、茶道

○現在 豊中市在住

= B F 10月分報告 =

	[10月分]	[累計]
切手 Pts	2,580 Pts	9,550 Pts
現金 Pts	400 Pts	3,125 Pts

[切手提供者]

1. 黒田君
2. 津田葉君
3. 山村君
4. 谷川君
4. 奉仕センター
6. 秋月君
7. 杉浦君
7. 鈴木君
7. 隅田君
7. 山田君
11. 河野君
12. 柴田君
13. 佐藤君
13. 長瀬君
13. 福永君
13. 藤本君
13. 三浦君
13. 横山君
13. 足立

(以上19名 Pts順)

[現金提供者]

平田君 山田君 山村君 真嶋君 (五十音順)

10月26日に BF 中間報告をし、台付切手、日本大型1kg、日本小型1.5kgを送付いたしました。ご協力ありがとうございました。

なお、現金送付は11月末日までとなっておりますので、BF・EF の献金申込書をご希望の方は足立までお申し出下さい。

= 今後のスケジュール =

(1) YMCA国際協力の集い：

日時：11月22日（月）6:30~8:30 p.m.

会場：大阪YMCA会館 10階チャペル

講演：「激動の世界とYMCAの課題」

講師：Mr. John W. Casey (国際YMCA監修)

申込締切：11月16日

(2) 第1回 西副区大会：

日時：1994年6月4日（土）、5日（日）

会場：熊本市民会館

Y's Men's 13th Asian Area Convention in Kobe

12 Osaka-Centennial members attended the Kobe convention where 757 delegates both from Japan and Asian countries gathered last October 15-17, 1993.

Three Bauhinia members, Rosalind Lam, Eleanor Kung, Betty Lai from Hong Kong, accompanied by their husband Y's Men visited Kobe where our welcome dinner for them was held prior to the convention. It was a joyful and successful event. (KT)

アジア地域大会に 参加して

隅田 保

第15回アジア地域大会が、10月15日からの三日間地元神戸で開催されました。750名の国際大会に初めて参加してワイズメンズクラブの活動に感激を新たにいたしました。

特に今大会は香港ボヒニアクラブへご招待を含め参加をご案内したところ、Betty Lai会長をはじめ10名の方々が13日に来阪されました。14日夜ポートピアホテルの情緒豊かな「やわらぎ」での日本料理による歓迎会も急な開催でしたが、我クラブも9名出席し和やかな一刻を過していただきました。このことに関しては、谷川メン、真鳴メンには香港と何回も連絡の労をお願いし感謝申し上げます。

こうして大会前から参加しましたアジア大会ですが、神戸国際会議場での開会式には、谷川メンの活躍に感激し、ポートピアホテルでの晩餐会では昨日の歓迎会に出席いただいた元アジア地域会長のC. L. クンさんの乾杯に高らかに喝采し、参加各国の歌や踊りのお国自慢振りをきっちり楽しませていただきました。

——

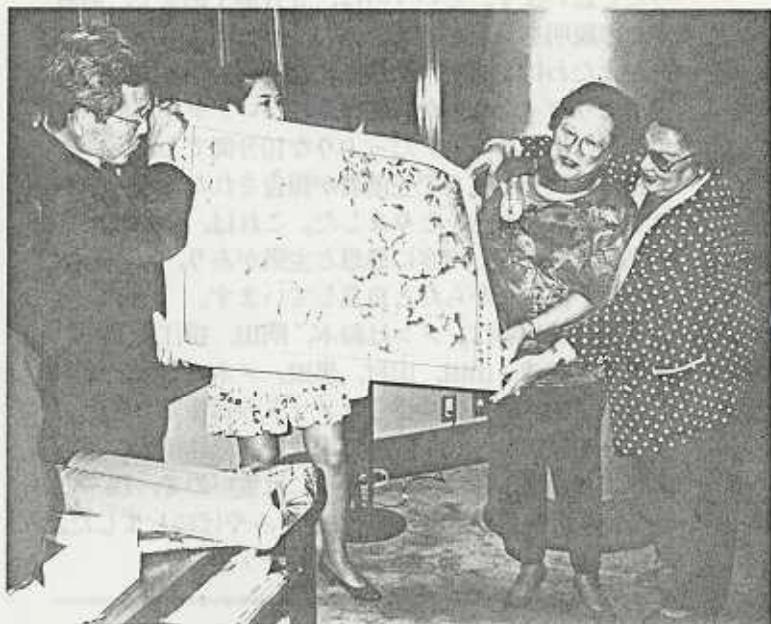
隅田 恵子

大会2日目、メネットアワーに出席いたしました。ヨンオク・ソン国際メネット主任に続いて我クラブの谷川アジア地域メネット事業主任が、アジアでの活動状況等英語でスピーチされました。その後、分団協議でメネットの集りに参加しました。韓国、台湾、フィリピンからの参加もあり、日本区の現在直面している問題や国際レベルでのメネット活動について話し合われました。そして「根をしっかりとすれば枝葉も育ち繁る」という言葉をうかがい、メンのよきパートナーとなり共に奉仕することの大切さを思いました。

そして、鈴木メンの乾杯で始った晩餐会は、とても楽しく賑やかに進みました。ボヒニアクラブの方と写真を撮り、ディキシーをバックに華麗なダンスから段々人が増えていき最後には全員の大きなおどりの輪になりました。皆で手をつなぎ歌った後の感動はすばらしい思い出です。

3日目の閉会式は、次回スリランカでのアジア大会のアピールで無事終了しました。午後3時伊丹空港で山田、杉浦、秋月、三浦の皆様と香港の一行をお見送りし、私達の新たな経験の三日間が終りました。

= = =



(翻訳Y'sの器を飾して—日本料理「やわらぎ」で)